

要請番号 (JL60917A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 5代目	2年	・2017/3・2017/4・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

公共保健・国民省

2) 配属機関名（日本語）

クラムトゥ・外来診療センター

3) 任地（オグエ・ロロ州クラムトゥ市） JICA事務所の所在地（リーブルビル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（鉄道+車で約12.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

州立病院に隣接したHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は、HIV抗体検査やカウンセリング、HIV/エイズ患者への治療薬の提供、栄養指導、在宅支援などである。予防啓発については、2009年10月に保健省とエイズ対策局が再編され一つになったことを受け、予防対策に係る業務も関与するようになった。同センターでの診察件数は約80名/月、患者登録数は約970名(2015年)である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガボンのHIV/エイズ感染率は4.0%(2012年/UNDP人間開発報告書2014)で若干減少傾向にあるが、引き続きHIV/エイズ予防対策は国家の重要な課題となっている。ガボンの現状を考慮し、エイズ対策についての知識や経験の共有、HIV/エイズ患者のケア改善、地域住民に対する効果的な予防啓発が望まれる中、JICAボランティアの継続的な協力が望まれている。前任者は、、配属先長との協働で、同僚の業務スキルやモチベーションアップを図るとともに、地域のHIV/エイズ感染者(特に継続的治療が難しい患者)の現状把握、地域や高校でのHIV/エイズ予防啓発活動などを行っている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の同僚との協働の下、主に以下の活動を実施する。

1. 抗HIV薬継続服用の必要性について、HIV/エイズ患者へ理解を促すための啓発活動と活動評価を行う。
2. クラムトゥ市の高校に組織される「HIV/エイズ情報クラブ」(HIV/エイズに関する知識・情報の共有や啓発)の計画・実施のサポートを行う。
3. 同市に設置されるHIV/エイズ予防局のコーディネーターとの協働で、地域の予防啓発活動を計画し実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内のデスクトップPC・事務机などの事務機器・用品(同僚と共有)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚(20-50代):医師(カウンターパート・30代・男性)・経営管理者(1名)・検査技師(1名)・臨床心理士(2名)・社会福祉士(1名)・看護師(8名)他、HIV/エイズ患者や地域住民(学生を含む)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 備考：学歴重視社会のため学士は必須

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：Excel等でのデータ
処理スキル

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居は、同性JICAボランティアと同居となる可能性があります。(JVのみ)